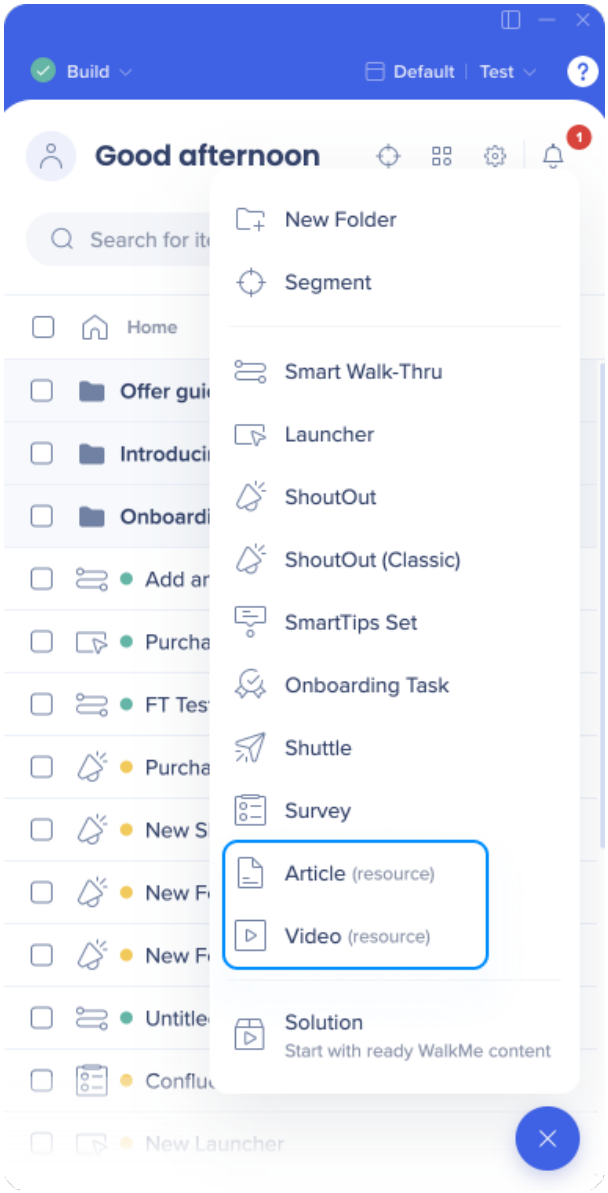
Resources

概要

リソースは既存の素材を再構成したり、スマートウォークスルーに変えたりすることなく、文章やビデオコンテンツを**WalkMeプレーヤーメニュー**に統合する最適な方法です。

例えば、組織が最近、旅費やその関連費用の従業員ガイドラインを更新したとします。 この情報はすでに人事のポータルに存在しますが、滅多に使用されません。 リソースを使用すれば、新しいガイドラインを CRM に統合できますCRM は人事のポータルよりも多くのトラフィックを取得します。 他のいくつかの用途は以下の通りです。

- ユーザーがウェブページを離れることなく記事や動画へのアクセスを提供できる
- ページにサポートまたはプロモーションビデオを表示する



組織の特定の課題に対処するため WalkMe Build を計画したら、現在の資料で関連コンテンツを確認してください。 これらはスマートウォークスルーの準備ができるまで、短期的にプレーヤーメニューに組み込むことができます。またスマートウォークスルーでは簡単に説明できない問題をさらに深めたり、問題に対処するために恒常的に追加することもできます。

トレーニングのヒント：

- WalkMeエディタで ***リソース：はじめに***をご覧ください。
- Digital Adoption Institute で***「リソース」のコース***を受講しましょう。
- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ サインアップはこちらから。

使用方法

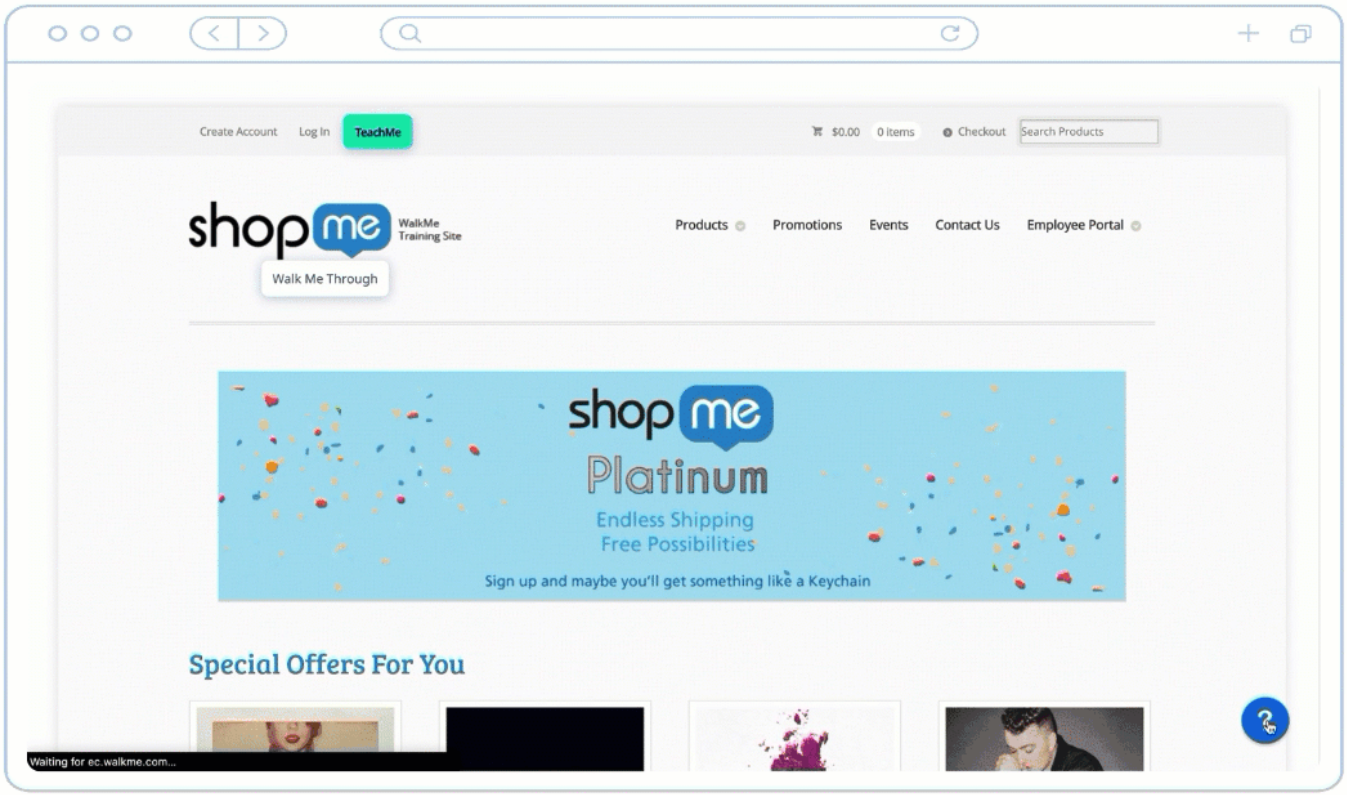
Resource とは、YouTube や会社のサポートウェブサイトなどのホスティングサービスを介して WalkMe の外部でホストされる記事または動画です。

リソースは、エディタまたはメニューオーガナイザー経由で作成され、目標、セグメント、キーワードを設定できます。 動画はインスタントプレイとプレーヤーパラメータでも構成できます。 リソースは**プレーヤーメニュー、ランチャー、シャウトアウト、オンボーディングタスクから開くことができます。**

選択されたリソースは**Lightbox**で開いて再生できるため、ユーザーは現在のページから離れずにすみます。新しいタブで開くこともできます。

1. Light Boxで開くと、コンテンツは同じページのiframeにロードされます。
    - **コンテンツが置かれているページに関連している場合、これを使用することをお勧めします。**
2. 指定されたURLを使って、ブラウザの新しいタブで開きます。
    - **コンテンツがユーザーのページ（フォームなど）と無関係である場合は、これを使用することをお勧めします。**

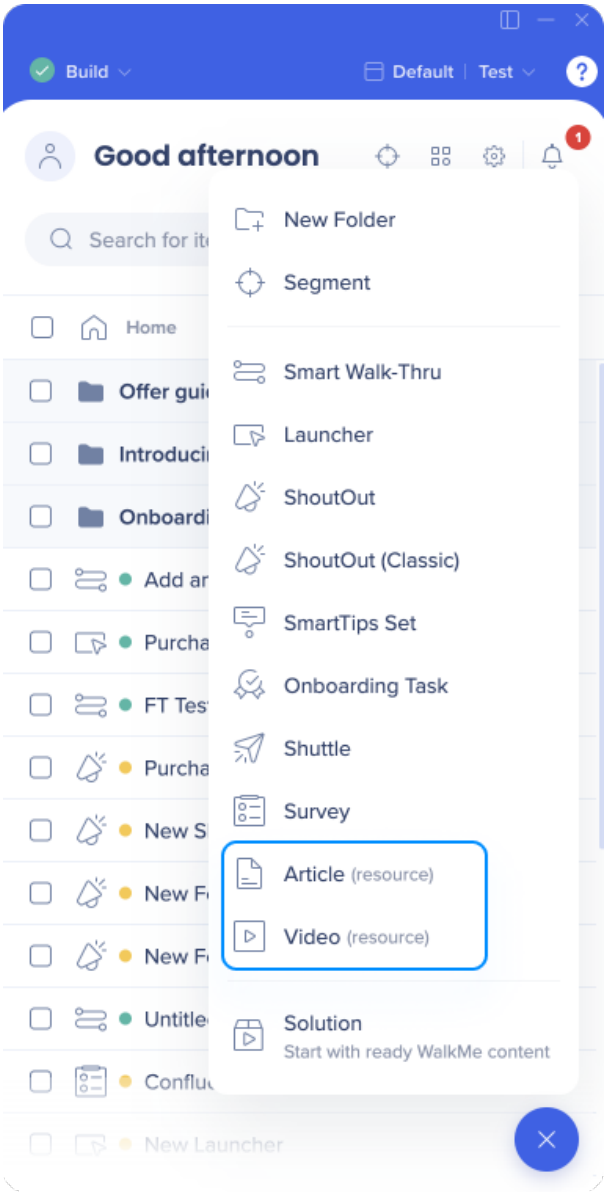
Resource の目標は、オープンするとすぐにチェックされます。 使用状況と目標データは Resource が公開された後、Analytics プラットフォームから表示できます。



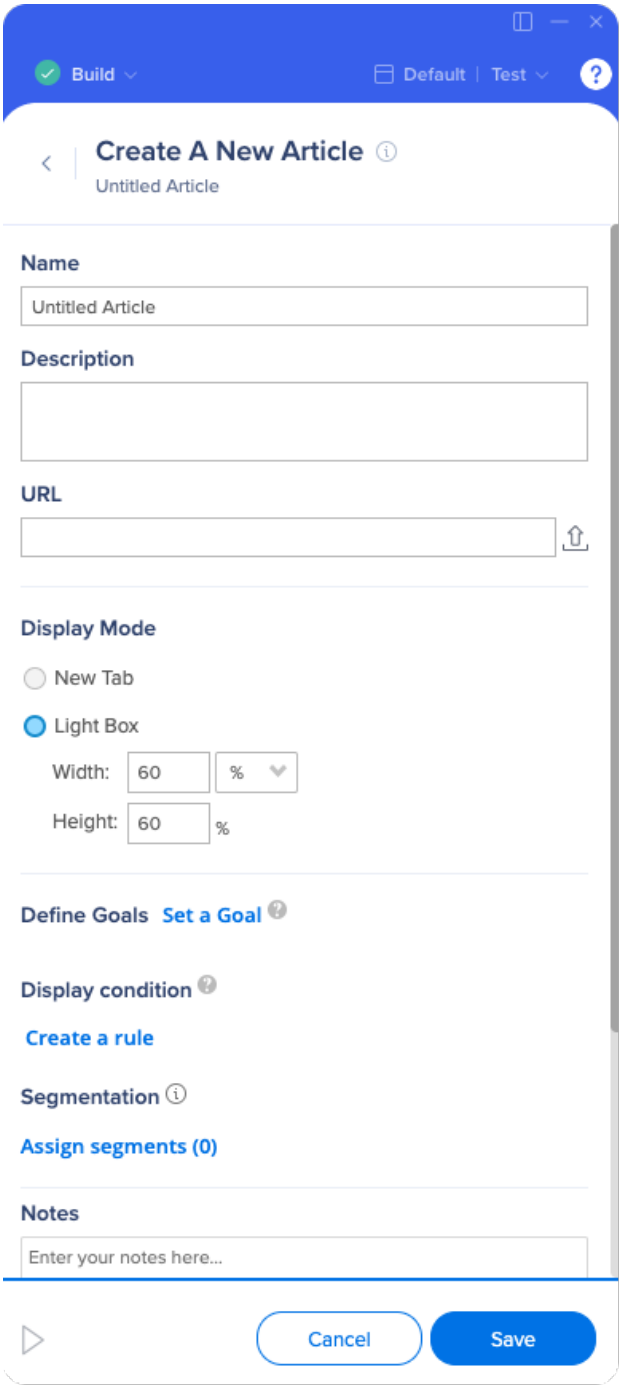
エディタでリソースを作成します

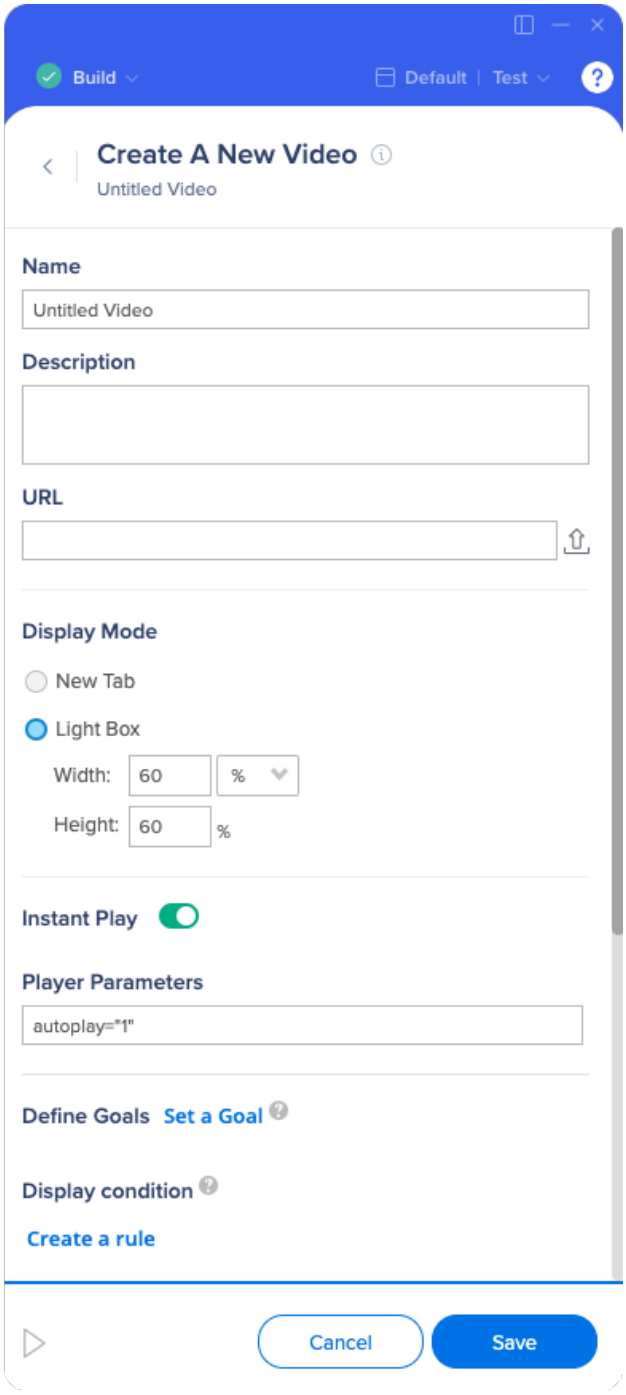
エディタから：

1. **アイテムを作成**ボタンをクリックします
2. 希望のリソースを選択 – **記事または動画**



3. **リソースに名前を付けます。 （これはプレーヤーメニューでユーザーに表示されます）**
    - **ヒント***リソースにはその目的を示す簡単な名前を付けましょう。*
4. **OK**をクリックします。
5. **（オプション）：**説明を書きます（これはメニューでユーザーに表示されます）





6. リソースを追加
    - **URL**：URLをコピーして貼り付けます
        - **YouTubeまたはVimeo**動画の場合、各サービスの［共有］リンクの下にあるURLを使用します
          （例：YouTube：*http://youtu.be/tGdGKzUolnQ*；
          Vimeo：*https://vimeo.com/172309342*）
        - **Wistia**動画の場合、ビデオのURLからハッシュIDを取得して以下のURLに追加しま

す：*http://fast.wistia.net/embed/iframe/[ハッシュID]*
（例：*http://fast.wistia.net/embed/iframe/j38ihh83m5*）
- **アセットライブラリ**：利用可能なファイルから選択するか、ファイルをアップロードします。

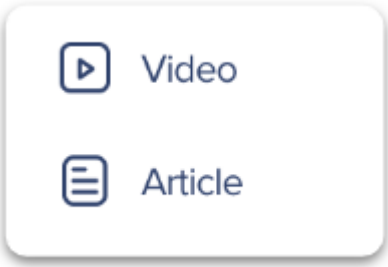
注：スペースや特殊文字はリソースのURLでサポートされていません。

7. Displayメソッドを選択して、リソースがLightBoxまたは新しいタブで開くかどうかを決定します。
   - **新しいタブ**は元のURLを開いたまま、別のタブでURLを開きます。 ウェブサイトが HTTPS でコンテンツが HTTP の場合 (YouTube 共有可能リンクを使用する場合など) 、リソースは設定が何であっても新しいタブで開きます。
   - **LightBox**とは、画面に表示されて背景をフェードアウトするポップアップです。 これにより、ユーザーは別のページに移動せずに必要なすべての情報を取得できます。 パーセントまたはピクセルで調整できます。 パーセントはブラウザウィンドウを基準にして測定されます。
8. Resource の使用状況を測定するための目標を定義します
9. セグメントに割り当てて、リソースの対象者と表示条件を制御します。
10. **保存**をクリックします。

メニューオーガナイザーでリソースを作成します

console.walkme.com/menuに移動します

1. **アイテムを作成**ボタンをクリックします
2. 希望のリソースをクリックします：



3. リソースに名前を付けます（これはメニューでエンドユーザーに表示されます）
4. （オプション）：**説明**を書きます（これはメニューでエンドユーザーに表示されます）
5. **URL**を追加します。
6. （オプション）：**キーワード**を追加
   - キーワードは検索結果を改善し、ユーザーが必要なものを見つけるのに役立ちます
7. （オプション）：［メニューに追加］をチェックすると、このリソースをプレーヤーメニューに自動的に追加します。
8. [**Save**
   （保存）]をクリックします。

Resource のオプション

- **説明**: このフィールドを使用して Resource に含まれるものの詳細を提供できます。 このテキストはプレーヤーメニューの Resource の名前の下に表示され、検索性が向上します。
- **キーワード**: キーワードはエンドユーザーには表示されませんが、検索後に表示される結果を最適化するのに役立ちます。
- **インスタントプレイ**: YouTube および Vimeo 動画でインスタントプレイを有効にすることで、ユーザーがリソースを開くとすぐに動画の再生が開始されます。
- **プレーヤーのパラメーター**: YouTube と Vimeo は、ユーザーのエクスペリエンスをカスタマイズできるさまざまなパラメーターをサポートしています。 複数使用するにはそれぞれの間をスペースで区切ります。
  例: すべての YouTube 動画の最後に自動的に表示される「関連動画」を無効にするには、[プレーヤーパラメータ] ボックスで rel=”0″パラメータを使用して関連動画を削除します。 各サービスのパラメーターの詳細については、以下のリンクを参照してください: YouTube パラメーターと Vimeo パラメーター

試してみましょう

現在の資料や動画をご覧ください。 組織内のよくある質問に関連するリソースを検索します。 さらに、スマートウォークスルーに変換できない記事や動画を探してプレーヤーメニューに追加してください。 追加の課題として、他のアプリで Resources を表示または起動する創造的な方法を考えましょう。

関連リソース

- ランチャー シャウトアウト オンボーディングを使用してウォークスルーを起動する方法をご覧ください
- 目標を使用して Resource の成功をトラックする方法の詳細をみる
- セグメンテーションの記事で WalkMe アイテムのセグメント化について学ぶ